

第21回 遺伝子・プロテオミクス技術セミナー参加のお誘い

日	時：令和2年9月24日(木) 15:00～17:30(講演・実技)
場	所：パシフィコ横浜・第6・7会場(303・304)

本技術セミナーは日本医療検査科学会遺伝子・プロテオミクス技術委員会が企画しています。委員会には、白血病関連遺伝子検査WG、MALDI-TOF MSWG、がんゲノム検査の評価と規制に関する基本的考え方WG、遺伝学的検査における外部精度管理としてのクロスチェックに関するWGが設置されています。これらのWGの活動に関連して遺伝子・プロテオミクス検査に用いられる技術・機器をテーマとしていますが、今回は新型コロナウイルスCOVID-19 RNA検査を取り上げます。奮ってご参加ください。

テーマ：新型コロナウイルス COVID-19 RNA 検査の基礎から実践まで

第1部 講演会編

- 司 会：村上 正巳(群馬大学大学院医学系研究科 臨床検査医学)
糸賀 栄(かずさDNA研究所)
- 講 師：宮地 勇人(東海大学医学部 基盤診療学系臨床検査学)
「新型コロナウイルス COVID-19 RNA 検査の課題と対応」(予定)
- 講 師：村田 正太・石毛 崇之・松下一之(千葉大学医学部附属病院 検査部)
「新型コロナウイルス COVID-19 RNA 検査の実際」(予定)

新型コロナウイルス COVID-19 RNA 検査に関して、現状の課題や検査室における対応についての講演と討論を予定しています。

第2部 実習編

- 司 会：南木 融(筑波大学附属病院 検査部)
- 実習機器：サーモフィッシャー・栄研化学・プロメガ・リコー(予定)

COVID-19 RNA 検査を含む遺伝子関連検査の自動化機器を直接体験していただける参加型の実習を企画しています。事情により内容が変更になる場合がありますが、ご了承ください。

参加定員：100名(事前予約が必要です)

参加費用：大会登録料に含まれます(当日第52回大会の登録手続きをお願いいたします)。

参加申込：参加者の事前予約は学会ホームページ(<http://www.jcls.or.jp/>)の所定フォームにて行ってください。定員になり次第締め切ります。

テキスト：学会ホームページに掲載しますので、各自プリントアウトして当日持参していただくようお願いいたします。

修了証：希望者(会員)にセミナー終了後に配布します。

本セミナーは日本遺伝子分析化学同学院遺伝子分析学認定士の更新単位および日本遺伝子診療学会ジェネティックエキスパート認定制度の学会活動の単位として認められています。

弁当は用意しておりません。18時から開催されるサテライトセミナーは食事付きですので、事前予約をして参加されることをお勧めいたします。